

あいな

No.161
2025.01.06

生活クラブ京都
エル・コープ機関紙
発行責任：理事会
編集責任：広報委員会
組合員数：6,562名
(2024.11.20現在)

わたしの「好き」を伝えよう



2025年の幕が開けました。組合員のみなさんも、また新たな気持ちで日々を過ごされていることと思います。

生活クラブ京都エル・コープも今年改装した西センターを活用した福祉複合事業に取り組むという新しい一歩を踏み出す年になります。

わたしたちは共にたすけあい、ささえ合って組合員ひとりひとりが自分らしく心豊かな生活をこの京都で送れることを目指して設立された生協です。その実現を「仲間を募って」「消費材を共同購入すること」で叶えたいと取り組んでいます。日々のお買い物でどうしてそんなことができるの？と思われがちですが、世の中の課題に配慮し、原料もつくり方もわかる「中身が明らか」ことを目指しわたしたちがつくってきた品物が「消費材」で、それを「共同購入」し続けることが今の世の中の課題を解決する。わたしたちの豊かな生活につながる、という構図になるからです。

わたしひとりの買い物では世の中はびくともしませんが、仲間を増やすことで大きなうねりを生み出せます。これまでその実現を目指して進めてきた歩みを今度は住み続けたい地域をつくっていくこ

と(福祉事業への取り組み)へも拡げていくつもりです。

これまでも生活クラブ京都エル・コープの取り組みをどうやったらより多くの人々に伝えていけるのか、理事会をはじめ地域で活動する組合員の皆さんとたくさん考えてきました。

思えば昨年は正月早々から能登の震災が起こった、災害にみまわれた1年でした。

今年も引き続き異常気象による災害は警戒し続けなければいけないですし、世界で起こっている紛争も未だ解決の糸口は見えていません。それに伴う経済的な落ち込みも続いていくことと思われま

す。不安定な情勢の中での生活は人々に不安を募らせます。不安が増えてくるとどうしても様々なことに余裕がなくなり、ギスギスとした空気の中の生活は余計に不安を募らせる。そんな負のループに陥ってしまいがちです。

今、この不安が渦巻く世の中でわたしたちの目指すものを明確に、わかりやすく伝えていくにはどんな方法が効果的なのか。

昨年活動に取り組みながら考え続けてきた中で、それは「これが好き」という思いだ、と改めて行きつきました。

この牛乳が好きで、この豚肉が好きで、お米も野菜もせっけんもどれも大好きで、利用し続けていきたいから仲間を増やして、生産者が安定的に生産し続けられるように取り組んでいく。

「あなたにもわたしが好きなこの消費材を使ってもらって生活を豊かに送ってもらいたい。」そんな気持ちを伝え続ける活動に取り組める、この1年にしていきたいと思っています。

フルタイムで働いているから、子どもの世話が大変で、親の介護で精一杯...

そんなあなたでも家族に、隣にいる人に、配送担当に、仲間に、一言でいいので「これが好きなの」と伝えてください。

小さな一言かもしれないけれど、それが集まって大きな波になっていきます。その「好き」がわたしたちの理事会運営の大きな原動力になります。

今年はずいぶん、様々なところで「わたしの好き」を聞かせてください。よかったらわたしにもあなたの「好き」をぜひ聞かせてくださいね！



理事長
山路 容子

みんなひろば

組合員の皆さんのおたよりコーナー♪
9月号のお題は
「最近びっくりしたこと」



● 夕方の予約をしていた病院の診察を忘れており、時間が過ぎていたので電話した。「予約優先」と言われ、後日の予約を取り直すことにした。電話した時の診察券をよく見ると、違う病院のだった。自分が信じられない。
(まゆめ様)



予定がいっぱい、忙し過ぎるとこんなこともあります。自分にびっくりしちゃいますね！たまに時間をつくってゆっくり過ごしてください。

● 11月は週末に出かける用事が毎週のようにあった。

普段は、お家大好きで街の様子はあまり知らなかったのだけれど、京都駅や四条河原町から祇園界隈、伏見稲荷近辺に行く機会があり、人の多さに驚いた。

道を進むのさえ自由でなく、目は人酔い、耳は多言語で脳が混乱、鼻の奥にエキソチックな香りが残ってフラフラになって帰宅した。

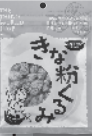
デパ地下に寄り道するハワーもみなぎらず、混み合ったバスなど、ちよつと懲り懲りな秋だった。
(N様)



本当に最近はいつどこに行ってもびっくりするくらいたくさんのお客さんで賑わっていますね。嬉しいようでも確かに疲れていますね。

たくさんのお便りありがとうございました！

今月のプレゼント



きな粉くるみ
(株)プレス・オルターナティブ

今月のお題

「今年挑戦したいことは？」
その理由も教えてくださいね！

掲載は164号(4月発行)の予定です。

抽選で2名の方に消費材をプレゼント!

応募締め切り
1/31(金)



ご応募は右のQRコードまたは
メール oinaina.kouhou@gmail.com まで
お名前、組合員コード、ペンネームを添えてお送りください。

※お題以外のご意見は受け付けられませんのでご了承ください。
※採用の方のお名前はペンネーム・もしくはイニシャルで掲載します。
※プレゼントはお届けをもって発表に代えさせていただきます。

●2024年度11月 関西独自消費材の放射能検査結果

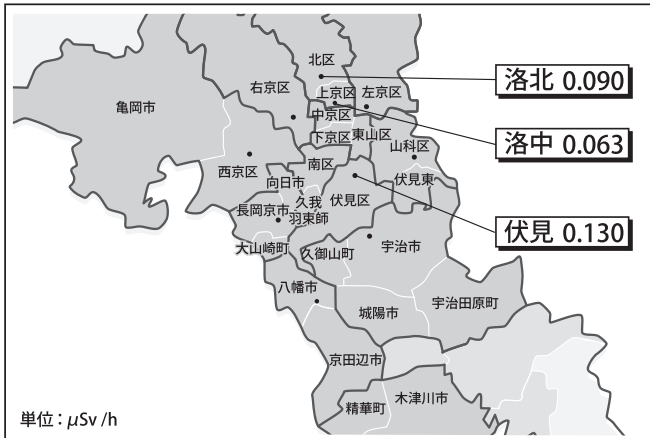
生産者	対象消費材	産地	実施日	検査機関	Cs134	Cs137	セシウム合計
八ヶタ会	りんご(ふじ)	長野県	11月	連合会	ND	ND	ND/6.0
石井養豚センター	豚もも肉	徳島県	11月	連合会	ND/1.0	ND/1.2	ND/2.2
四万十木の子会	原木生しいたけ	高知県	11月	連合会	ND	ND	ND/6.0
白州	大根	山梨県	11月	連合会	ND	ND	ND/6.0

【検査結果の見方】単位：Bq / Kg 「検出値/検出下限値」で示します。

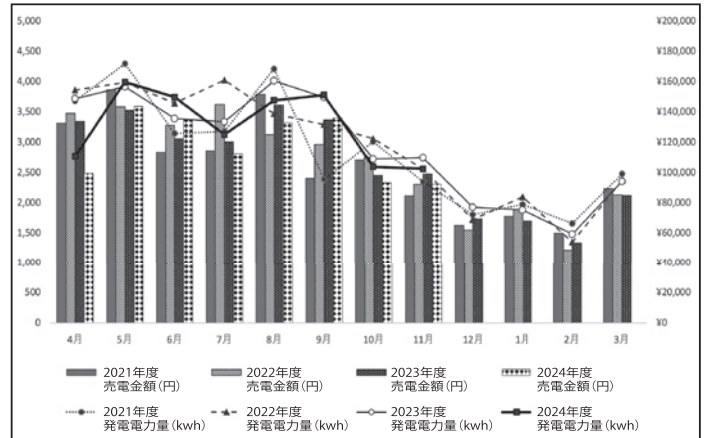
半減期の長いセシウムに絞って検査をしています。セシウム134、セシウム137の合計値で「検出限界値」を記載します。

検出値欄のNDは、検出限界値未満での不検出を表します。

●放射線測定活動報告 2024年11月測定



●山科センター太陽光発電ありがとSUN発電状況



【空間放射線量測定値とは】

生活クラブ京都エル・コープでは、2013年5月から10名ほどの組合員が毎月、同じ地点、同じ機器で自分の地域の空気中の放射線量を測定しています。測定機器の操作方法を知っておくことや数値の変化から、事故等の際に気づく可能性を高めることを目的としています。測定方法は、京都府内の屋外・室内で、地上1m及び5cm地点の空間放射線量を測定。本紙では、各支部1カ所について、1mでの測定値のみを掲載。単位：μSv/h(マイクロシーベルト毎時)。

【山科センター太陽光発電「ありがとSUN」発電とは】

組合員のみなさんの出資金と設置の際に募集した特別増資を活用して、山科センターの屋根に32kWの太陽光発電のパネルを設置。2014年10月から発電事業をおこなっています。つくられた電気は生活クラブグループの電力会社の「(株)生活クラブエナジー」に売電しています。



エッコロニュース

エッコロ委員会

木津精華支部で新しいひろばができました。

「生活と自治を読む会(100円の価値)」代表の方にひろば結成のいきさつをお聞きました。



『生活と自治』読者モニターが きっかけで生まれた読書会

豚肉の解体学習会に参加後、生活クラブ京都エール・コープに加入し、一年間の読者モニターに参加することを決心!

月末のカタログと共に届く『生活と自治』100円の値打ちの凄さにビックリしたことを、当時の木津精華支部委員長だった福本さんに言いましたら、ぜひ読書会をしましょうとなり、3人はすぐ集まりました。

エッコロひろばに登録すると5000円の活動費が出るので後2人、お声かけですぐgo!! 5人でスタート。

月一回のペースで9時頃から一時間の予定で。各自その月の印象に残った記事の感想を話します。子育て、暮らしのあれこれ、世界の動き状況、テーマの広さ取材の内容の深さに感銘。交流しながら地域の様子、学校の話、教育署名行動へ協力 etc. いつか5人で映画を見て感想を投稿しようと言っています。

時には同時に豚肉でベーコンづくりながら、後でクロワッサンに挟んで手づくりポテトを添えランチで満腹、

生活クラブのお菓子試食のティータイム、老舗の和菓子でお抹茶立てたり…。一緒に連れて来た子どもさんが横でお絵描き、宿題しています。

船出したばかりの読書会ですが楽しみながらクルージングを続けます。

(一年間の生活と自治読者モニターを終えたひろば代表山口でした)

●10月度の給付ケア件数

給付No.	項目	件数
3	組合員活動を支えるケア	4
4	集団託児ケア	4
9	困ったとき・手伝ってほしいときのケア	2
10	産前産後・入院・通院・在宅療養のときのケア	25
12	子育て中・介護中の加入者がリフレッシュしたいとき、儀式や行事に参加するときのケア	7
14	共同購入品を預かってほしい・届けてほしいときのケア	14
16	誕生日のお祝い(満60歳以降10年ごとに)	1

エピソードを お寄せください

QRコードからGoogleフォームで、またはお好きな用紙に記入し配送時に「エッコロ委員会宛て」で提出してください。字数等の制限は特にありません。お名前・支部を明記してください。お寄せいただいたエピソードはエッコロ委員会においてエッコロニュースまたは組合員活動で活用させていただきます。(寄稿者の実名は伏せて活用します)



<https://bit.ly/3BVMg01>

チームNo more 原発委員会

夏の暑い盛りだった9月5日に、チームNo more 原発委員会主催で、菅野千景さんのお話を開催し、17名が参加しました。菅野さんは、東京電力福島第一原子力発電所の事故当時、福島市で暮らしておられて、京都への保養を経て今もご家族で京都に避難移住をされていて、おいな紙面でも、長い間連載を書いてくださっていましたね。

事故直後から、「原発事故は大したことない」という報道が先行する中、正確な情報を自ら学び、選別する必要があること。空气中に目に見えずに飛散する放射線から身を守るため、肌を覆い尽くすこと、マスク、外遊びを控えることなどを、子どもさんにも強いなければならなかったこと。京都で開催された保養キャンプで、久しぶりに思いっきり深呼吸ができたこと。大人ばかりでなく、子どもさんたちにも戸惑いや慣れない生活に馴染もうとする中で、時間が経つてから起こるPTSD(心的外傷後ストレス障害)に苦しむ

方が大勢おられたこと。原発事故の責任が、原発政策を推進してきた国にあることを認めない判決が続いてしまっていること、等々丁寧に伝えてくださったお話は、胸がつぶれそうになるほど身に迫り、もう二度と、こんなつらいことが誰の身にも起こってはならないと、あらためて深く心に刻む時間でした。

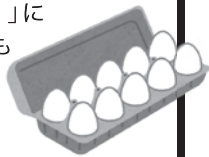


菅野さんのお話を受けて、ご参加くださった皆さんからも、菅野さんへの直接のご質問から、「私に何が出来るだろう」「エール・コープのみんな、何が出来るだろう?」と、熱のこもった感想とコメントに溢れていました。これからの活動をよりわかりやすく、原発という大きすぎる問題を誰もが参加しやすい活動につなげられるよう、チームでも振り返りました。菅野千景さん、本当にありがとうございました。

消費材の登録

How to
エル・コープ

生活クラブを上手に活用していくために、
 知っておいていただきたいことをお伝えします！
 今回は、「予約・登録システム（よやく・る）」に
 ついてお伝えします。いつも頼んでいるもの、
 季節のくだものなど、それぞれ注文の仕方が
 違うので、ややこしくありませんか？
 ここまでまとめてみました。



よやくる (マークはオレンジ色)
定期予約 → 注文書やインターネットで登録・修正できます

毎週のお届けを基本とする日配品
 (一部品目は隔週・月1回お届け)
 1週間先の予約・変更が可能

- 牛乳 ●卵 ●豆腐 ●ヨーグルト ●ハム・ウインナー
- 肉類 ●パン ●納豆 ●うすあげ ●焼きそば用蒸しめん
- エコシュリンプ など

よやくる (マークは青色)
登録品 → 登録・修正は、配達担当が所轄のセンターまで

毎月決まったサイクルでお届けする予約品
 ●米 ●根菜類 ●やさいBOX ●バラゴンバナナ
 ●鮮魚BOX ●エルポーク など
 2週間先の予定から登録・変更できます

よやくる (マークは青色)
シーズン品 → 登録・修正は、配達担当が所轄のセンターまで

シーズン登録) 季節性があり、毎週・隔週など、
 供給サイクルをもち、お届けするもの
 ●トマト ●生牡蠣 など
 シーズン予約) 季節性があり、そのシーズン内で
 配達時期・回数を指定するもの
 ●りんご他、季節のくだもの類
 予約呼びかけのチラシが配布されます

それぞれ注文の仕方が異なります。登録や予約を
 うまく利用して、買い忘れなく食べてくださいね！

編集後記

先日伏見支部のみりんの生産者交流会に行ってきた。用事があり途中からの参加だったが、参加者の皆さんが目をキラキラさせてイキイキしていたのが印象的だった。前半とても良いお話が聞けて、みりんを使った試食も大満足だったよう。生産者交流会は生産者さんの声や想いが聞け、参加者同士もつながれるので、開催した際にはさらに多くの方に参加してもらえたらいいな。



おいなしな 次号、162号は
 2025年2月3日発行です



おいなしな はウェブサイトでも閲覧できるようになりました！

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>

理事会だより

2024年度 第7回 理事会報告
 (2024年12月4日開催)

＝討議決定事項＝

●2025年度活動方針一次案について、決定しました。

＝報告承認事項＝

●一斉アソシエ会議開催について承認しました。
 ●新たにエコロひろは登録を2件承認しました。
 ●専門委員会・チームの再編について承認しました。

＝報告確認事項＝

●2025年度、新規加入者フォローのツールについて確認しました。 ほか



各支部・委員会からのお知らせ

○八幡田辺支部

親子企画「インドカレーを作ろう」

1月18日(土) 10:30～13:00

参加費 200円

@京田辺市立中部住民センター「せせらぎ」

エコロ講師を招いてあっさり食べやすいインド家庭料理を教えてください。

辛みゼロのお子様向けも作れます。

ぜひ親子でご参加ください。

詳しくは配布したチラシでご確認ください。



○消費委員会

「～畑をまるごと食べよう～学習会」

1月17日(金) 10:30～12:30 山科センター

生産者の畑を知り尽くした生活クラブ

関西の宮脇氏を招き「～畑をまるごと

食べよう～学習会」を開催します。

お問い合わせは上鳥羽センターまで。



生活クラブ京都エル・コープ 組織状況 (11月度)

組合員数：6,562名 前月比16名増

供給高：136,038,970円 (一人当たり20,731円)

ウェブサイトでも閲覧できるようになりました！



一乗寺くらぶルームだより

<http://kyoto.seikatsuclub.coop>